

VanMore Information

Pride : No more brand ヴァンモアというお店のジュエリー

昨今は、ヴァンモアをご利用下さる多くのお客様がインターネット検索にて御来店して頂けています。ジュエラーとして仕事が続けられることにとても感謝しています。そして特に最近はスマートフォンから検索される方も多いので、「スマートフォン用のホームページ」も徐々に頑張って制作しています。ヴァンモアは「ブランドで振り向かれるジュエリーより私として認められるジュエリーを身に着けたい」お客様自身がブランドというジュエリーを大切に考えることがコンセプトです。そのためにシンプルでも、世界に一つしかない個性的なオーダーでも、どんな宝石を使ったりフォームでも、職人泣かせの修理でも、昔から私達はジュエラーであり続けたかった…

それだけは誇りにしたいと努力しています。

ヴァンモアはずっとお客様から求められるジュエラーとして時にはリフォームデザインをしてくれるお店、そして時には修理のお客様、最近ではブライダルジュエリーショップというようにジュエリーだけは全てどこよりも詳しく続けられていると思います。これこそ、今までのお客様に支えて頂きました証です。今後もヴァンモアは自信を持って恥ずかしくない仕事を続けてまいります。



VOICE TO
CUSTOMER
お客様
NEWS

ご結婚30周年の記念に、フルオーダーにてローズカットダイヤモンドの指輪を制作させて頂きました。

3DCADの最新技術と、職人の技術、さらには鑑定士による世界のダイヤモンドバイヤーネットワークからの正しい調達が組み合わさり、ローズカットダイヤモンドの映える美しいリングに仕上りました。お客様のお手元にもとてもよくお似合いです。ヴァンモアだからこそのオーダーに私達も感無量です♪



『ダイヤモンドの惑星』発見、地球から40光年 仏米研究チーム (2012年10月12日) という記事が話題となりました。地球から40光年離れた惑星「かに座55番星e(55 Cancri e)」が、これまで地球と似た化学構造をしていると考えられていましたが、詳しい分析の結果「この惑星の表面は水や花崗岩ではなく、グラファイトとダイヤモンドで覆われている可能性が高い」と述べていて、総質量の最大3分の1がダイヤモンドで構成されている可能性もあるというのです。(また、新しい情報では未確定な記事が発表されていたのですが…。) 少し興味があったので計算してみました♪

地球1つ分の質量を単位として

地球質量 (Earth mass)

$1ME=5.9724\times 10^{24}kg$



かに座55番星eは7.8 ME

カラットに換算すると $46.58472\times 10^{24}kg$
 $232923.6\times 10^{24}ct$

惑星の最大1/3がダイヤモンドとなると

$77641.2\times 10^{24}ct$

地球の総人口約70億人にて一人当たりに割振ると

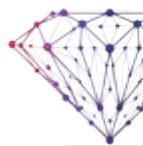
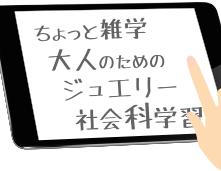
$77641.2\times 10^{24}ct \div 70\times 10^8$ 人

$=1109.16\times 10^{-16}ct/人!!!$

と、そんなことはあるのかどうか…、計算が間違っているかもしれません。

それより何よりも惑星破壊と言われるかもしれませんので、今ある地球の資源でジュエリーを作り続けられれば本望のように感じますね。

そして、この地球の採掘にも驚きの記事として『1000兆トンのダイヤモンドが地中深くに眠っていることが判明』とマサチューセッツ工科大学(MIT)やハーバード大学などの共同研究チームによって解ったそうです。ダイヤモンドの産出量は一般的に1年に20~30トンほどと言われていて少なく、その希少性から高価ではあるのですが、こんなにまだマントルから地表に近い地殻中の採掘可能な深さへ出現し続けるのであれば「後世は採掘も程々にゆっくり地表に出てきたもの、川に流出したもののみで」なんて環境保護団体(WWF)のような方々から発信して頂けたら希少というだけのアピールにならず紛争や密輸密売の世論も少しでも減るのでは、なんてジュエラーとしては夢を抱いてしまいます。ただ、ジュエリーを作り続けたいだから。



合成ダイヤモンド



高温高压法 High Pressure High Temperature H.P.H.T.

これは炭素に1,200~2,400°Cプラス55,000~100,000気圧の高温高压をかけるという、ダイヤモンドがマントルから地上まで9億年~35億年かける活動期と同じような条件を疑似的に作ることから作るという製法です。この方法には「動的」と「静的」があり、動的は衝撃圧縮や爆縮といった瞬間的圧力による製法ですが、この製法でダイヤモンドの人工物を量産している会社をあまり知らないです。静的はほぼ炭素（触媒として：[鉄・ニッケル・マンガン・コバルト・塩化ナトリウムなど]、色の素の要素として：[《窒素=黄色》のように、研究結果の出ている元素とカラーの関係があるものは可能]）の固体を1日程度の加圧加温で合成が可能とのことで、更に1週間というように加圧加温を延長すると宝石品質も人工的に可能で、あとはコストとのバランスのようです。一般的には工業用ダイヤモンドとして研磨剤や切削加工に使うヤスリやガラスカッターなどになっています。

科学気相成長法 CVD

プラズマCVD法・熱CVD法・光CVD法・燃焼炎法などがあるというのですが、一般的な情報の多くとしてプラズマCVD法は他物質へのダイヤモンドのコーティングが可能の為、一部のドリルや音響機器で実用化されています。そして宝飾品用としての材料にもプレパラートのような結晶基板の上にプラズマ状にしたガス（メタンと水素の混合や、メタンと酸素やアセチレンと酸素などといった様々な組み合わせ）を利用して一層一層積み上げていく製法で作られています。

詳細はやはり企業秘密ではあり、各社の原石画像資料は違います。ポイントは速度で、時速0.1~10 μm/hしか出来なかったのが1999年頃にアメリカのカーネギー研究所が開発した「窒素を加える方法」によって150 μm/h！になって、それからは2003年に米国ボストンのアポロ社 (Apollo Diamond Inc.) で宝飾用のダイヤモンドを製造して販売しますと発表されてから、今日既にシリコンバレーを拠点とする大手ダイヤモンド製造会社「Diamond Foundry (ダイヤモンド・ファウンドリー)」や各々各社、様々な動きが出てきています。このダイヤモンド・ファウンドリー社への投資家には大富豪のジーン・ピゴッティ (Jean Pigott) 氏や俳優のレオナルド・ディカプリオ (Leonardo DiCaprio) をはじめ、FacebookやTwitterの共同創業者、更にはeBayの創業者兼CEOまでもが名を連ねていることからも支持の高さが伺えます。

**ベルマーク大変感謝です♪
寄贈に向けて益々善意が
貯まって来ています。 皆様のお陰で
14259.5 点！**



今まで、ヴァンモアをご利用して頂いたお客様と、互助意識を通じて何か結びつきを感じられるのではと始めたのですが、ここまで私達にとって感動を頂けるとは思っていませんでした。本当に素晴らしいお客様に支えられている事を実感できる活動になっています。これから令和という新しい時代もまた、「ヴァンモアは将来までジュエリーを代々守っていくお店」という強い信念を持って頑張って参ります。

ミレニアル世代にも影響がある歌手のレディー・ガガ (Lady Gaga) さんはエシカルであることを支持して身に着けているというのも話題となっています。

そして特に2019年、日本が「合成ダイヤモンド元年」と言われるようになったのは、新元号が「令和」になる話題もありますが、デビアス社 (DE BEERS) より、しばらく前までは天然ダイヤモンドの魅力や「ダイヤモンドは永遠の輝き」というキャッチコピーとの「希少で永遠の輝きを放つ、婚約指輪の唯一無二の選択肢」というイメージを守ろうという動きがありましたが、2018年5月「ラボグロウン・ダイヤモンドに特化した新会社

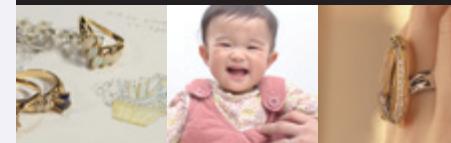
「Lightbox」を設立し、9400万ドル(約106億円)を投じて、アメリカ・オレゴン州に生産拠点も新設した。Lightboxは、2020年までに人工ダイヤモンド50万カラットの生産を目指している」という内容が発表されて、あのデビアス社が！という業界地震のニュースがあり、その大基盤が大きく合成ダイヤモンドの宝飾品市場になびいたことがこの年の日本にも大きな波動となり業界の取り扱い意識に影響を与えていると感じます。また、その関係性として天然ダイヤモンドには原産地証明をアピールした大手「ティファニー」やエシカルなダイヤモンドとはという話題、逆に大手「スワロフスキー (SWAROVSKI)」は、もともとコスチュームジュエリー・ブランドですので扱っていた素材がキュービックジルコニアなどのいわゆる「合成石」でしたし、当社ヴァンモアも確認したことのあるものでカット面のテーブルに肉眼では見えないですが宝飾用ルーペでは解る [SWAROVSKI] というロゴがレーザーマーキングしてありましたから、「スワロフスキーは合成ダイヤモンドを「クリエイティッドダイヤモンド」と表して0.10カラット以上の商品にはレーザー署名を施す。」という販売のガイドラインも容易に取り決めが出来て、更に「0.70カラット以上のものは国際宝石学研究所 (International Gemological Institute) から認定を受けることで品質を保証している」という今後の合成ダイヤモンドでは欠かせなくなる [IGI] の鑑定といった品位問題にもいち早くアクションしています。

ペネロペ・クルス (Penelope Cruz) さんがスワロフスキー社の合成ダイヤモンドを使用した「アトリエ・スワロフスキー (ATELIER SWAROVSKI)」のジュエリー・デザインを手掛けるといったことや、「スワロフスキー・クリエイティッドダイヤモンド (Swarovski Created Diamonds)」のルースストーンの展開を日本で開始することなど従来のスワロフスキーのコンセプトに機敏に反応できるタイミングに合成ダイヤモンドがあったかのようにも感じます。

この続きは「〇〇ダイヤモンドとは？」
という内容で現在スマートフォンからご覧頂けます♪
今後ダイヤモンドの新常識になるのは果たして!?
是非、こちらを検索してみてください。



ジュエリーで幸せを創造する会社 ヴァンモア



宝石工房
Van More
www.vanmore.co.jp

名古屋市中区栄3-4-5 栄NOVA 8階 TEL(052)243-1900